

スマスロ・スマパチに共用できる幅40mmの
ハイブリッドユニット

豊富な貸出単価設定
カード残枚数設定機能
カード利用停止機能
会員管理システムに対応
ICカード最大10枚ストック
メンテナンスの容易な簡単脱着



液晶パネルの
左右の向き替え
※スマパチ用は左置きです



フリーストップ機構



BV レスタイプ | スtockタイプ | 搬送タイプ
CRP-10000BL | CRP-10000ST | CRP-10000

外付け BV タイプ
CRP-10000BM



専用

株式会社 **オーイズミ** URL <http://www.oizumi.co.jp>

オーイズミグループ 株式会社 **オーイズミラボ**

本社	〒243-0018 厚木市中町2-7-10	TEL 046-297-2111(代)	技術本部	〒243-0018 厚木市中町2-7-10	TEL 046-295-0211(代)
東京本部	〒110-0015 東京都台東区東上野1-8-2	TEL 03-5807-8111(代)	伊勢原工場	〒259-1146 伊勢原市錦川7	TEL 0463-96-1211(代)
東京支店	TEL 03-5807-8112(代)	青森営業所	TEL 054-270-9091(代)	福岡営業所	TEL 092-473-0161(代)
名古屋支店	TEL 052-364-7090(代)	仙台営業所	TEL 076-291-7311(代)	南九州営業所	TEL 096-379-2533(代)
大阪支店	TEL 06-6631-7111(代)	神奈川営業所	TEL 046-297-2114(代)	沖縄営業所	TEL 098-988-8911(代)
札幌営業所	TEL 011-824-1211(代)	埼玉営業所	TEL 048-645-9080(代)		
		松山営業所	TEL 089-968-8805(代)		

オーイズミ山形 奥州支店 奥州支店 奥州支店



スマート時代を支える
『WICA II』の柔軟性

スマート遊技機の普及が加速し、ホール経営の在り方が根本から問われる中、設備機器に求められる役割も「単なる周辺機器」

から「経営の柔軟性を担保するインフラ」へと進化を遂げている。特に機種構成の変動が激しい現在の過渡期において、オーイ

ズミのICカードユニット『WICA II』は、その圧倒的な汎用性によってホール運営に新たな可能性を提示している。

。抗菌フィルムや抗菌樹脂ボタンを採用し、プレイヤーの安心感とスタッフの清掃負担軽減を両立。紙幣管理は搬送やストックなど4タイプが用意され、実務上の細かなニーズを網羅する。



パネル角度は遊技客が自由に調整することができる。

液晶タッチパネルは左右どちらでも使用することができる。

省スペース性を有した幅40ミリの『WICA II』は、スマパチ、スマスロの両方で使用可能だ。

共用性が生む運用効率 変化に応じる可変資産
本機最大の武器は、スマパチとスマスロの双方に対応するハイブリッド仕様だ。入れ替えのたびにユニットを買い替えるコストを削減し、島構成の自由度を極限まで高める「可変資産」としての価値を確立している。幅40mmのスリムな筐体は左右どちらの向きでも設置可能で、鳥レイアウトの制約を打破し、運用の最適化に寄与している。また、操作部には角度調整が可能な4.3インチ液晶タッチパネルを搭載し、プレイヤーに快適な操作環境を提供している。衛生面でも配慮がなされている。

快適さを彩る機能設計 現場を支える高い実用性
本機がもたらす本質的なインパクトは、変化し続ける市場動向に即応できる体制を構築できる点だ。設備投資を一次的な消耗品ではなく、将来の構成変更を見据えた戦略的な投資へと変貌させる力を持っている。スマート機時代に競争力を左右するのは、「不確実性に対応できる柔軟な基盤」の有無といっても過言ではない。常に最適な遊技環境を追求するホールにとって、本機は極めて合理的かつ強力な選択肢となるはずだ。

スマパチ・スマスロの混在期に経営のカギを握るのは設備の柔軟性だ。共用性と機能性を両立する『WICA II』が制約を打破する。